読書の家から

新刊案内

■あぶた読書の家

〈一　般〉▽平成24年度版六法全書第2分冊(有斐閣)▽農家が教える発酵食の知恵▽塩麹と甘酒のおいしいレシピ▽乾物・豆・ごはんの給食レシピ(農文協)▽家族のための防災ＢＯＯＫ(武田邦彦／細川顕司)▽相性(三浦友和)▽蜩ノ記(葉室麟)▽星月夜(伊集院静)▽震える牛(相場英雄)▽放課後はミステリーとともに(東川篤哉)〈児童書〉▽魔女の宅急便5(角野栄子)▽魔女の宅急便6(角野栄子)▽イソップ童話きたかぜとたいよう(バーナデット)▽土笛(竹内もとよ)▽カラス笛を吹いた日(ローリー／ハグラム・イバトゥーリン)▽チャレンジ〝ミッケ!6、こわ〜いよる(ウォルター・ウィック)▽チャレンジ〝ミッケ!7、ミッケ!パイレーツ▽ミッケ!びっくりハウス▽ミッケ!ミステリー(ウォルター・ウィック)▽かいけつゾロリのきょうふのプレゼント(原ゆたか)▽かいけつゾロリのなぞなぞさくせん(原ゆたか)▽ながいながいよる(マリオン・デーン・ハヴァーノ)▽ともだち(ロブ・ルイス)▽ダメ!(いもとようこ)▽絵解き図鑑こんなふうに作られる(玉川大学出版部)▽どうぶつフムフムずかん(玉川大学出版部)

■みずうみ読書の家

〈一　般〉▽仇討ち、祝言日和、新春歌会、日光代参(佐伯泰英)▽季節めくり(森たかとし)▽地層捜査(佐々木譲)▽心星ひとつ、夏天の虹(高田郁)▽平清盛(藤本有紀)お父やんとオジさん(伊集院静)▽秋月記(葉室麟)〈ロータリー文庫〉▽地球全史(白尾元理)▽森林の江戸(徳川林政史研究会)▽不思議で美しい石の図鑑(山田英春)▽草地と日本人(須賀丈)▽世界の火山地形(守屋以智雄)▽いきもの図鑑えほん(前田まゆみ)▽震災1年全記録(朝日新聞社)▽東北が泣いた一年(朝日新聞社)

●開館時間
午前10時より午後4時20分

●5月休館日
5月10日・5月17日・5月24日・5月31日・6月7日

(毎週木曜日・祝祭日休館)
あぶた読書の家☎76-2100
みずうみ読書の家☎75-4702

今月の1冊

●「ことわざ絵本」
(五味太郎:作)

ロングセラーのことわざ絵本ＰＡＲＴ1と2があり、右ページに昔からのことわざがわかりやすい絵と共に描かれている。

左ページは五味太郎らしく創作ことわざと言おうか、だじゃれと言おうか〝ことば〟がとてもおもしろい！ず〜っと読み継がれる本です。

わたしのうた

短歌　【あぶた短歌会】四月定例会より

守る人の絶えてしまへし命日の　叔母の逢はんと山墓を訪ふ　山木　孝
有珠山の抱けるマグマ恐れつつ　この丘陵に身は古いて住む　赤塚瑛子
しょぼしょぼと風に吹かれてまろびゆく　紙きれにすらすがりたき思ひ　大西芳子
さ庭辺にふきのとうの花見つけたり　長かりし冬もやっと終りぬ　北島加代
友が唄ふ思ひ出の歌はなつかしく　吾が青春は俄にめぐる　太田　智
肌を刺す風にふかれて身を縮め　庭ながむれば花木芽吹きぬ　元田フジ子

俳句　【あぷた俳句会】四月定例会より

海めざす雪解(ゆきげ)の水の光かな　菅原敏子
この町も財政少し雪解光　小笠原勇
山峡の雪解の寺や声たかし　那須伶子
人を待つ雪解雫(しずく)に耳貸して　井村育子
北を発つ遍路見送る朝かな(あした)　矢野知子
みみづりが始まり町も海明ける　三瓶修